

VMware Workspace ONE: Integrating the Digital Workspace (VMware Workspace ONE : デジタルワークスペースの統合)

コースについて

この2日間のコースでは、VMware Workspace ONE® Access™ コンソールの操作方法と管理方法について学習します。ハンズオン ラボ、シミュレーション、対話型の講義を通じて、エンタープライズ統合と生産性統合、デジタルワークスペース統合、認証方法、アクセス ポリシー、Web リソースと仮想リソースとの統合、および Web リソースへのシングル サインオンの構成方法について学習します。コースを通して、ID 管理とアクセス管理の基本原則についても説明します。Workspace ONE ソリューションを効果的に活用してデジタルワークスペース環境を構築するための基本的なスキルと知識を身に付けることができます。

コースの目標

このコースを修了すると、次のことができるようになります。

- Workspace ONE ソリューションの主要コンポーネントについて理解する
- エンタープライズ統合と生産性のためのコンポーネントについて理解する
- デジタルワークスペースの概念と環境について理解する
- Workspace ONE 環境のアーキテクチャの概要を理解する
- Workspace ONE 環境における高可用性とディザスタ リカバリの概念について説明する
- Workspace ONE UEM と Workspace ONE Access を連携させてデジタルワークスペースを強化する
- Workspace ONE で使用されている認証技術について理解する
- Workspace ONE Access コンソールを操作する
- 連携コンポーネントをインストール、構成、検証する
- Workspace ONE ソリューションとディレクトリ サービスの連携について理解する
- エンド ユーザー向け Workspace ONE ポータルの構成について理解する
- エンドポイント管理にアダプティブ マネジメントを活用する
- Workspace ONE Access コンソールを使用して Web アプリケーションと仮想アプリケーションのプロビジョニングと保護を行う
- 統合アプリケーション カタログを有効化する
- シングル サインオンと多要素認証を適用する
- 仮想デスクトップ インフラストラクチャ (VMware Horizon® の仮想デスクトップとアプリケーション) を連携させる
- アクセス ポリシーとロールベースのアクセス コントロールを構成し、実装する
- 一般的なトラブルシューティング方法を適用する

対象者

Workspace ONE の管理者、モバイルと ID の上級管理者、アカウント マネージャ、ソリューション アーキテクト、ソリューション エンジニア、セールス エンジニア、コンサルタント

前提条件

このコースを受講するには、次のいずれかのコースを修了している必要があります。

- [VMware Workspace ONE: Skills for Unified Endpoint Management \[V20.x\]](#)
([VMware Workspace ONE : 統合エンドポイント管理において必要なスキル \[V20.x\]](#))
- [VMware Workspace ONE: Unified Endpoint Management Bootcamp \[V20.x\]](#)
([VMware Workspace ONE : 統合エンドポイント管理の Boot Camp \[V20.x\]](#))

受講方法

- 教室開催
- ライブ オンライン
- [オンサイト トレーニング](#)
- [オンデマンド](#)

使用製品

- VMware Workspace ONE® 20.x
- VMware Workspace ONE UEM 20.x
- VMware Workspace ONE Access® 20.x
- VMware Horizon 7.x
- VMware Unified Access Gateway™ 3.x

コースのモジュール

1 コースについて

- 概要およびコースの流れ
- コースの目標

2 デジタルワークスペース

- デジタルワークスペースの統合による効果
- デジタルワークスペースのコア コンポーネント
- UEM 戦略の一環として仮想デスクトップ インフラストラクチャを活用する効果

3 Workspace ONE Access コンソール

- Workspace ONE Access コンソールの操作
- Workspace ONE Access とのディレクトリ統合
- ID およびアクセス管理戦略の開発

4 Workspace ONE プラットフォームのアーキテクチャ

- Workspace ONE の展開オプション
- VMware が推奨する Workspace ONE のアーキテクチャ
- 高可用性とディザスタ リカバリのオプション

5 デジタルワークスペース統合

- ディレクトリ サービスと Workspace ONE UEM および Workspace ONE Access との連携
- ディレクトリから Workspace ONE コンソールへのユーザーとグループの同期
- 証明書認証局と Workspace ONE UEM の連携
- デジタルワークスペース統合の実行手順
- デジタルワークスペースの統合
- Workspace ONE に登録して管理するリソースのステージング
- Workspace ONE によるエンドポイントの登録と管理
- エンドポイント管理レベルを Workspace ONE 登録済みから Workspace ONE 管理対象に引き上げ

6 生産性統合

- 生産性統合のニーズの明確化
- Unified Access Gateway の導入
- VMware Tunnel™ のインストールと構成
- VMware コンテンツ ゲートウェイのインストールと構成
- VMware AirWatch® Secure Email Gateway™ のインストールと構成

7 Web アプリケーションと仮想アプリケーションの管理

- Web アプリケーションと仮想アプリケーションの管理戦略
- Web アプリケーションと仮想アプリケーションの構成
- Web アプリケーションと仮想アプリケーションの管理

8 アプリケーションへのシングル サインオン

- Workspace ONE が提供するシングル サインオン機能
- ネイティブ モバイル アプリケーションでシングル サインオンを使用できることの説明
- Workspace ONE でサポートされる認証方法
- Workspace ONE® Verify の有効性

お問い合わせ

このコースに関するご質問や登録方法については、japan-education@vmware.com までお問い合わせください。



VMware 株式会社 〒105-0013 東京都港区浜松町 1-30-5 浜松町スクエア 13F www.vmware.com/jp

© 2020 VMware, Inc. All rights reserved. 本製品またはワークショップ資料は、米国および国際的著作権法および知的財産法によって保護されています。VMware 製品は、<https://www.vmware.com/jp/download/patents.html> のリストに表示されている 1 件または複数の特許対象です。VMware は、米国およびその他の地域における VMware, Inc. の登録商標または商標です。他のすべての名称ならびに製品についての商標は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。

VMware は、一般的に認められている業界基準と慣例を使用して妥当な方法で、ここで記載されているワークショップ サービスを提供することを保証します。上記明示保証は、VMware が提供するサービスおよび成果物、ならびにそれらのサービスおよび成果物から得られる結果に関する、明示、黙示、法定、その他のあらゆる保証（商品性に対する黙示保証および特定目的に対する適合性の黙示保証を含みます）に代わるものです。VMware は、お客様に対して特定または参照した、いかなる第三者のサービスまたは製品に対しても責任を負いません。本ワークショップにおいて提供される資料（以下「ワークショップ資料」といいます）の著作権は VMware に帰属します。VMware は、お客様が許諾を受けた VMware 製品についての社内での理解、利用、運用を促進する目的に限り本ワークショップのお客様にワークショップ資料の使用および合理的な範囲でコピーを作成することを許諾します。前述の明示された場合を除き、本ワークショップの条件の下で許諾された知的財産権およびその他のいかなる許諾された権利を他者に譲渡することを禁止します。米国内のお客様の場合、サービスに関する VMware の契約当事者は、VMware, Inc. になります。米国外のお客様の場合、サービスに関する VMware の契約当事者は、VMware International Limited になります。